

写真で語る昔の話

▶問い合わせ 秘書広報G市史編さん担当 (☎506039)

第36回 『オロフレトンネル貫通』

—昭和61年7月30日—



▲オロフレ峠の道路横に立つ『オロフレ峠道路史碑』

登別市と壮瞥町を結ぶ道道洞爺湖登別線の『オロフレトンネル』が貫通したのは、昭和61年7月30日。同路線は、昭和29年に道道となつて以降、数度にわたって改良工事などを行っ

てきましたが、冬期間の通行止めやオロフレ峠から登別市側の区間で急勾配・急カーブが連続していたこともあり、さらなる改良を求めて昭和52年に工事を開始。オロフレトンネル(935㍎)は昭和57年8月に着工し、4年の歳月を経て貫通します。その後も工事は進められ、昭和63年10月、改良区間の利用開始にあわせて、トンネルも開通。登別と洞爺湖を結ぶ同路線の改良が完成したことによって、両地域の往来が通年で通行可能となり、広域的な観光ルートも形作られるようになりました。

露店などを開設する予定がある方へく火災事故を防ぐために

縁日や町内会のおまつりなど、たくさんの方が集まる催しで対象火気器具等を使用する場合には、消火器を準備する義務があります。

また、対象火気器具等を使用する露店などを開設しようとする場合には、事前に消防署への届け出が必要です。この届け出により、市消防職員が必要に応じて対象火気器具等や消火器の

状況などについて、指導を行います。

○対象火気器具等とは

発電機・ガスコンロ・炭火コンロ・電気コンロなど

問い合わせ 消防本部総務G

(☎859611)

花火のルールを守りましょう

きれいで楽しい花火も、間違った遊び方をすると大変危険です。ルールを守って安全に遊ばしましょう。

●消火用の水バケツを近くに用意する

意する

●使用上の注意を必ず守る

●花火が終わったら、完全に消火し、後始末をきちんとする

●子どもだけで花火をしない

●風が強いときは花火をしない

●燃えやすい物のある場所で花火をしない

●一度にたくさん花火に火をつけない

●花火を人や家に向けない

●途中で火が消えても、筒をのぞかない

問い合わせ 消防本部総務G

(☎859611)

富岸青少年会館体育館の使用を停止しています

富岸青少年会館の体育館床面を調査した結果、安全性が保たれていないことが判明したため、6月から体育館の使用を停止しています。

●ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

※研修室は使用可能です。

問い合わせ 社会教育G

(☎881129)

障がい者虐待をみんなで防ぎましょう

障がいのある方は、虐待されている自覚がなかったり、虐待されているにもかかわらず、助けを求めず、さらには自らSOSを出さなかったりすることがあります。小さな兆候を見逃さないことが大切です。虐待を見かけたり、疑問に思うことがあったら、ご相談ください。

●身体的虐待：暴行を加えたり、身体を拘束する

●性的虐待：わいせつな行為をしたり、させたりする

●心理的虐待：暴言や拒絶的な言動、態度などで精神的苦痛

を与える

●放棄・放任(ネグレクト)：食事や入浴、排せつなどの世話や介助をせずに、心身を衰弱させる

●経済的虐待：本人の同意なしに財産や年金、賃金を処分したり、正当な理由なく金銭を与えない

問い合わせ 障がい者虐待防止センター(障がい福祉G内)

(☎853732)

農業委員会からのお知らせ

『平成31年度(令和元年度)の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価と令和2年度の目標及びその達成に向けた活動計画』を策定しました。

内容は、市公式ウェブサイトのほか、市役所1階市民ロビー

や各支所、市民会館、市立図書館、市立図書館、アーニス分館、市民活動センター、しんた21、農業委員会事務局で閲覧できます。



問い合わせ 農業委員会事務局

(☎859190)